

廃食油の回収

活動を行う団体

恵庭市

活動の概要

- ・(株)アレフと協力し、市内小学校の家庭から出る廃食油の回収作業を実施。
- ・回収作業には、児童自らが携わり、回収された廃食油は、バイオディーゼル燃料に精製し、車両の燃料等として再利用した。



Instagram を運用した環境啓発

活動を行う団体

苫小牧市

活動の概要

- ・ 苫小牧市環境保全課のアカウントでの発信で、環境保全について市民(特に20代から40代の層)への週2回の啓発活動を実施。
- ・ Instagram の投稿は民間企業に委託しており、市内イラストレーターによる環境保全に関するイラストの投稿や、環境関連用語の紹介、啓発イベントの告知などを行っている。
- ・ 令和5年3月末時点でのフォロワーは1,275名。



環境教育副読本

活動を行う団体

函館市

活動の概要

市内小学4年生の社会科及び総合学習の中で、「ごみや環境に関する事柄」について学習し、より充実した知識を学ぶ教材として、国の GIGA スクール構想に対応して電子書籍（デジタルブック）を作成し、市のホームページからの配信を実施。



富良野市の環境教育

(富良野市森林学習プログラム)

活動を行う団体

富良野市教育委員会（生涯学習センター）

活動の概要

富良野市森林学習プログラムは、地域の森林・樹木・林業・木材について学び、自然に親しむことを目的とした自然体験活動です。東京大学北海道演習林の天然林と鳥沼公園の自然環境を題材に、私たちの暮らしや郷土・富良野を再発見する教育活動を市内小中学校の児童・生徒を対象に展開しています。令和4年度の主な実績は次のとおりです。

- ・東京大学北海道演習林や富良野市の自然公園を利用し、森林学習プログラムを市内小中学校9校（小学校8校、中学校1校）で実施。
- ・北海道教育大旭川校の協力のもと、森林学習プログラムの内容を森林学習サポーターと実践。
- ・森林学習サポーター認定研修を実施、令和4年度は認定者6名(累計27名)。
- ・森林学習サポータースキルアップ研修会及びミーティング等を8回実施。
- ・東京大学北海道演習林と共催の神社山自然観察路一般公開を1回実施。



遠別町小中学生海ゴミ削減プロギング

活動を行う団体

主催：遠別町スポーツ少年団本部

共催：遠別町教育委員会

海と日本プロジェクト CHANGE FOR THE BLUE in 北海道 実行委員会事務局

活動の概要

- プロギング（※）を通して小中学生の体力向上と増加し続ける海洋ごみ対策への意識向上を図る取組を実施。
- 町内の小中学生 31 名が参加。

※プロギングとは…

ジョギングとごみ拾いをかけ合わせたフィットネス。走って健康に、拾ってエコに、新しい交流笑顔で環境問題を解決に導く SDGs スポーツ。

※プロギングの始まり…

ジョギングしながらゴミを拾う新しい SDGs フィットネスで、スウェーデン語の「plocka upp（拾う）」と英語の「jogging（走る）」を合わせた造語で、スウェーデン人アスリートのエリック・アルストロム氏が自己ベストではなくゴミ拾いに専念したランニングとして 2016 年に始めた。その活動は瞬く間に世界中に広がり、今や世界 100 カ国以上で楽しめる一大ブームとなっている。

